

令和7年12月10日

養父市議会議長 谷 垣 満 様

予算特別委員会

委員長 深 澤 巧

予算特別委員会審査報告書

令和7年12月4日、本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、養父市議会会議規則第101条の規定により報告します。

記

1 審査年月日

令和7年12月5日（金）

2 審査結果

議案番号	事 件 名	審査結果
議案第65号	令和7年度養父市一般会計補正予算（第5号）	原案可決すべきもの
議案第66号	令和7年度養父市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決すべきもの
議案第67号	令和7年度養父市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決すべきもの

（別紙）審査内容等報告書

(別紙)

予算特別委員会 審査内容等報告書

議案第 65 号 令和 7 年度一般会計補正予算 (第 5 号)

【質疑】 ふるさと納税の寄付金増額の根拠は何か。どのような努力をされたのか。

【答弁】 本年度決算見込み額を 5 億円 (対前年度比 170%) とした根拠は、本年度上半期で、年間見込額の約 7 割の 1 億 9 千万余の寄付をすでに受けていることである。前年度の下半期実績も照らし合わせ、本年度の決算見込みを 4 億 5,000 万程度と推計し、また来年 1 月以降に返礼品経費などの支払いが集中し、額も大きくなることから決算額を 5 億円と見込み、2 億円の増額補正を行う。

本年 9 月末で迎えたふるさと納税専用サイトでのポイント制廃止などの制度変更に対し、昨年度からその対応に取り組んだ。ポータルサイト上での広告を増やしたほか、検索キーワードとの連動効果が出るような工夫を行った。また、返礼品提供事業者からも寄付者拡大やリピートにつながる協力をいただいた。

【質疑】 健康増進事業費での県補助金が 113 万 3,000 円削減される。来年度からの市民ドックの受診にどのような影響が出てくるのか。

【答弁】 市民ドックでの腹部超音波エコー、前立腺がん血液検査、八鹿病院での低線量 CT 検査への県補助金が、本年 7 月になって対象外となる旨の通知があったが、市民の健康維持推進のため、引き続き市民ドックの項目として実施する計画としている。